

総務委員会 活動報告書

(2019年7月～2021年6月)

2021年6月

公益社団法人日本技術士会

総務委員会

目 次

I. 委員会体制

II. 委員会等開催実績

III. 活動成果

1. 千葉県支部ホームページにおける「見解書」掲載問題への対応
2. 千葉県支部の運営に関わる個別事項に関する手引き審査への対応
3. 国際活動検討タスクフォースでの国際活動推進基本方針の策定に伴う海外関係委員会の所掌事項等変更検討
4. 今後の技術士CPD活動（CPD講演会のウェブでの個人配信）の推進について
5. 名誉会員の推薦
6. フェローの審査
7. 会長表彰者の推薦
8. 緩やかな連携の推進
9. 会員による活動グループの登録申請審査
10. 会員による活動グループの登録管理
 11. 諸規程類の整備、維持管理
 12. 規程類の事前協議対応
 13. 地域組織に関する事項
 - (1). 地域本部における県支部設置審査結果の確認、及び支部設置の理事会付議
 - (2). 地域組織幹事の定数変更
 - (3). 地域組織の運営における個別事項に関する手引き検討、報告
 - (4). 地域組織からの審議依頼事項の検討
 14. 地域本部関連事項検討小委員会活動
 15. その他

IV. 申し送り事項

1. 地域組織ガバナンスの点検と浸透状況のフォロー検討
2. 緩やかな連携の推進検討

I. 委員会体制

役 職	氏名	部会、地域本部（推薦元）
委員長	柿谷 均	生物学
副委員長	永野 澄	衛生工学
〃	福井 寛	化学
幹 事	田中 和明	金属
〃	樋口 義弘	建設
〃	諸田 敦洋	情報工学
〃	中野 智仁	原子力・放射線
委 員	前田 慶之	機械
〃	石田 雅彦	船舶・海洋／航空・宇宙
〃	高田 靖志	電気電子
〃	松田 みゆき	繊維
〃	松岡 利一	建設
〃	森 隆之	上下水道（～2019年11月）
〃	清水 秀一	上下水道（2019年11月～）
〃	板谷 真積	衛生工学
〃	印藤 久喜	農業
〃	中野 裕司	森林
〃	片山 博視	水産
〃	志澤 達司	経営工学
〃	栃本 泰浩	応用理学（～2020年3月）
〃	五藤 幸晴	応用理学（2020年3月～）
〃	中村 洋之	環境
〃	羽二生 望	北海道
〃	井口 高夫	東北
〃	西潟 常夫	北陸
〃	山口 正隆	中部
〃	杉本 哲雄	近畿（～2019年9月）
〃	河野 千代	近畿（2019年9月～）
〃	上田 昭彦	中国
〃	谷脇 準蔵	四国
〃	田中 孝一	九州

地域本部関連事項検討小委員会

小委員長：谷脇 準蔵

委 員：羽二生 望、井口 高夫、西潟 常夫、山口 正隆、
杉本 哲雄（～2019年9月）、河野 千代（2019年9月～）、上田 昭彦、
田中 孝一

Ⅱ. 委員会等開催実績

第1回委員会：2019年8月30日	(参考)
幹事会：2019年9月20日	2019年度第3回理事会：2019年9月10日
幹事会：2019年10月29日	
第2回委員会：2019年10月29日	” 第4回理事会：2019年11月13日
幹事会：2019年11月19日	
第3回委員会：2019年12月5日	” 第5回理事会：2020年1月9日
幹事会：2020年1月21日	
第4回委員会：2020年2月27日	” 第6回理事会：2020年3月24日
幹事会：2020年3月25日	
第5回委員会：2020年4月21日（＊）	2020年度第1回理事会：2020年5月12日
幹事会：2020年5月26日	
第6回委員会：2020年6月29日（＊＊）	” 第2回理事会：2020年7月9日
幹事会：2020年7月17日	
幹事会：2020年8月18日	
第7回委員会：2020年8月25日	” 第3回理事会：2020年9月9日
幹事会：2020年9月18日	
幹事会：2020年10月6日	
第8回委員会：2020年10月28日	” 第4回理事会：2020年11月12日
幹事会：2020年11月17日	
第9回委員会：2020年12月1日	” 第5回理事会：2021年1月7日
幹事会：2021年1月27日	
第10回委員会：2021年2月26日	” 第6回理事会：2021年3月10日
幹事会：2021年3月26日	
第11回委員会：2021年4月21日	2021年度第1回理事会：2021年5月11日
幹事会：2021年5月24日	
幹事会：2021年5月31日	
第12回委員会：2019年6月9日	

*メールによる書面審議形式、**第6回委員会以降、基本的にオンライン会議形式

Ⅲ. 活動の成果

1. 千葉県支部ホームページにおける「見解書」掲載問題への対応

- (1). 私企業の製品の効能を否定内容の「見解書」が、千葉県支部の組織名により千葉県支部ホームページに掲載されていたことに対し、当該企業（代理人）から「見解書」の掲載削除、更に「見解書」の内容が本会の公式見解でないことをHP上に掲載すること、の要求が文書にてあった。（2019年9月）
- (2). 当該企業からの要求に対しては統括本部事務局にて直ちに対応すると共に、総務委員会幹事会にて千葉県支部関係者からの事情聞き取りのための会議を統括本部において行った。（2019年10月）
- (3). 総務委員会から千葉県支部に対しホームページ上の対応と、原因究明及び再発防止対策等について検討依頼を行い（2019年11月）、検討状況の確認会議を行った。（2020年2月）
- (4). 総務委員会にて、幹事会での検討に基づき、本件の「再発防止策検討上の観点」として、次の各項を整理した。（2020年5月）
 - 1) 本会事業外の活動に対する組織ガバナンスが発揮されているか
 - 2) 本会組織として外部に向けた提言、見解、メッセージ等の発出活動に対する管理が適正に行われているか
 - 3) ホームページ掲載内容の管理が適正か
 - 4) 支部委員会の規程に抵触した運営の改善が必要である
- (5). 総務委幹事会と千葉県支部役員とでオンライン会議により、活動推進委員会等の活動内容及び組織問題について協議し、今後の対応等について一定の合意を得た（2020年8月）。その際の会合結果について、改めて同メンバーにてオンラインにて確認のための会議を開催した結果、最終的に千葉県支部は当初の2020年9月11日付け「総務委員会と千葉県支部との会合結果について(案)」を原案通り承認し、合意された内容に従って、千葉県支部は年内を目標に組織変更検討に着手することとなった。（2020年10月）

2. 千葉県支部の運営に関わる個別事項に関する手引き審査への対応

- (1). 千葉県支部から新たな組織検討の結果を示す標記手引き(案)の審議依頼があり、総務委員会幹事会及び総務委員会において検討を行い、検討結果に基づく修正等依頼を千葉県支部に連絡した。（2021年3月）
- (2). 総務委幹事会と千葉県支部役員とでオンライン会議により、手引き審査に向けた回答について協議し、最終総務委員会での審議に備えることとした。（2021年5月）
- (3). 最終総務委員会において、当該手引き(案)及び回答内容について審査を行い、一部要確認事項が了承されることを前提に承認することとした。（2021年6月）後日、要確認事項については、了承の旨連絡があった。

3. 国際活動検討タスクフォースでの国際活動推進基本方針の策定に伴う海外関係委員会の所掌事項等変更検討

- (1). 企画委員会、総務委員会、国際委員会の各委員長と専務、常務にて構成されている、国際活動検討タスクフォースにおいて検討された新たな策定された国際活動推進基本方針に沿って国際活動にかかわる委員会（国際委員会、日韓技術士交流委員会、海外活動支援委員会、青年技術士交流委員会）の所掌事項の変更、及び青年技術士交流委員会の名称変更について検討を行い、理事会に付議し原案通り承認された。（2021.5.11理事会）
- (2). これは、本会が公益社団法人に移行した際、国際活動関係委員会の所掌事項には基本的な見直しを加えられなかったことから、改めて公益社団法人を前提とした国際活動を推進する上での基本的な方針の策定が行われたものである。

4. 今後の技術士CPD活動（CPD講演会のウェブでの個人配信）の推進について

- (1) 前期研修委員からの依頼に基づき、総務委員会において確認を行った際のCPD講演会のウェブ配信に関する規則においては、講師に対し本会のウェブ配信の運営上の信頼を得るため、受講側は基本的に集合受講とし、個人へのウェブ配信は極めて例外的な対応とされていた。
- (2) その後、コロナ禍の中で術士CPD活動の推進のあり方の検討の中で、ウェブでの個人配信が通常的に実施可能とすべく企画委員会及び研修委員会において新たな規程として整備され、総務委員会に事前協議があり、協議結果を研修委員会に通知した。

5. 名誉会員の推薦

各年度の推薦者数は以下の通り。原案通り各理事会において承認された。

	2020年度 (2020.5.12理事会)	2021年度 (2021.5.11理事会)
(1) 理事又は監事の在任期間2年以上	6名	7名
(2) 地域本部長又は部会長の在任期間が4年以上	1名	0名
(3) 諸役職歴の評価	7名	5名
合計	14名	12名

6. フェローの審査

2020年度のフェロー申請については、2020年1月～3月の期間で申請受付を行い、新規3名、更新4名から申請があった。総務委員会にて基準を満たしていることを確認し2020年5月理事会に付議し、原案通り承認された。

2021年度は、2021年1月～3月の期間で申請受付を行い、新規0名、更新26名の申請があった。総務委員会にて基準を満たしていることを確認し、2021年5月理事会に付議し、原案通り承認された。

【2021年5月時点でのフェロー総数は、43名である。】

7. 会長表彰者の推薦

各年度の推薦者数は以下の通り。原案通り各理事会において承認された。

	2020年度 (2020.5.12理事会)	2021年度 (2021.5.11理事会)
(1) 入会歴35以上	20名	19名
(2) 入会歴が10年以上で、地域本部、部会からの推薦	42名	49名
(3) 正会員又は準会員3名からの推薦	推薦なし	推薦なし
合計	62名	68名

8. 緩やかな連携の推進

- (1) 新設の連絡があった技術士会は、次のとおりである。【合計で93会】

1). 企業内における技術士会

旭化成株式会社（旭化成技術士会）、日本製鉄株式会社（日鉄技術士会）、大成建設株式会社（大成建設技術士会）、【合計で 41 社・グループ】

2). 公務員による技術士会等

倉敷市役所技術士会、広島市役所技術士会【合計で 21 会】

3). 出身大学等別技術士会

青山学院大学（青山学院常盤木技術士会）、横浜国立大学（横浜技術士懇話会）、放送大学（放送大学技術士会）、島根大学（宍友技術士会）、【合計で 39 校】

4). その他の技術士会

新設なし【合計で 1 会】

(2). 出身大学等別技術士会との協力協定の締結

本会と赤門技術士会（東京大学）との間で、技術士及び技術士制度の広報に関する相互協力協定が締結された。（2020 年 11 月 12 日理事会報告）【合計で 8 校】

9. 会員による活動グループの登録申請審査

(1). 活動グループから提出された 2019 年度登録申請書に基づき登録審査を総務委員会（2020 年 6 月 29 日開催）において実施した結果は、次項のとおりである。

(2). 審査の結果及び申請書の提出状況

1). 37 グループについて登録を可とした。

2). 4 グループについて、これまで登録されていたが、登録申請がなかった。

3). 19 グループについて、申請書内容について指摘事項を通知し、その修正を確認した。

(3). 上記(2)項の内容については、2020 年 7 月 9 日開催の理事会において報告を行った。

10. 会員による活動グループの登録管理

(1). 新規登録審査

2019 年 10 月 29 日開催の総務委員会において「最強の技術士」になるための話し方実践会、「技術士活躍の場創出センター」からの申請に基づき確認を行った結果、登録を承認し、2019 年 11 月 13 日開催の理事会において報告を行った。

(2). 登録取消

「生体・環境、保全交流会」からの申請に基づき確認を行い了承し、理事会に報告した。

(3). 2020 年度の登録 37 グループの活動報告の内容確認を行い、37 グループについては本会 HP に掲載を行うこととした。

11. 諸規程類の整備、維持管理

(1). 会長表彰推薦の手引きの変更（2020 年 1 月 9 日理事会報告）

これまで会長表彰規則第 2 条表彰基準における第 2 号については、①正会員歴 10 年以上と②各組織での著しい貢献のみが要件であったため、部会と地域本部や支部からの推薦において推薦基準の運用のバラツキが見られることから、標記手引きに、推薦基準等詳細を新た

に規定し公平な運用を図ることとした。

(2) 委員会運営に関する規則の変更 (2020年3月24日理事会承認)

実行委員会下にもワーキンググループを設置可能とするため、「委員会運営に関する規則第6条の2」を変更することとし理事会に付議し了承された。

(3) 地域組織の設置運営に関する規則の変更 (2020年11月12日理事会承認)

地域組織の役員(幹事)定数の一覧表を規則の中に別表3として取り込む変更について理事会に付議し了承された。

(4) 地域組織の設置運営に関する規則の変更 (2021年1月7日理事会承認)

中国本部の幹事定数の変更(30→35名)に伴う別表3の変更について、理事会に付議し了承された。

(5) 役員候補者選出選挙等における電磁的方法による立候補者推薦及び立候補届出に関する手引きの変更について (2021年3月10日理事会報告)

役員候補者選出選挙等における選挙広報に記載される立候補者情報の内、生年月日、住所、勤務先所在地については、個人情報でもあることから、被選挙権の確認上必要な範囲に止めるよう関係手引きの変更を行うこととした。

(6) 委員会の運営に関する規則の変更 (2021年5月11日理事会承認)

3月理事会において継続審議となった、委員の再任制限の対象に加えない期間の変更については、その適用開始時期を2019年7月以降とする旨を附則に明記することし、他は原案通り理事会に付議し了承された。

(7) 行事後援等の名義使用に関する規則制定 (2021年5月11日理事会承認)

本会が主催する行事に対し、国、自治体等に後援等を求めること、及び②学協会等他団体が主催する行事に対し、本会に後援等の名義使用を求められる際の対応として、現在統括本部においては、手続規定が制定されていないため1件別に決裁処理しているが、地域組織(地域本部及び支部)については、「地域組織の運営についての詳細事項に関する規則」において手続きが規定されている。

統括本部と地域組織での対応を統合する形での規則として取りまとめ、運用の円滑化を図ることとする。地域組織関連事項検討小委員会において原案の検討を行い、審議を行った結果成案を得、理事会に付議し原案通り承認された。

(8) 委員会の所掌事項、主要業務の変更 (2021年5月11日理事会承認)

国際活動検討タスクフォースの一員として、検討してきた国際活動推進基本方針に沿った海外関係委員会の所掌事項の変更について審議、承認し、理事会に付議し了承された。

(9) 正会員の特別表彰に関する手引きの変更 (2021年5月11日理事会報告)

前期総務委員会にて制定された表記手引きについて、より具体的な表彰基準を検討し運用に資するよう変更を行うこととし、審議、承認し、理事会に報告することとした。

12. 規程類の事前協議への対応

(1) 各委員会が所管する規程についての変更や制定に当たって、事前に総務委員会に協議の申入れがあり、その案に対し検討の上、それぞれ回答を行った。その後所管の各委員会から理事会に付議され、原案通り承認されている。

(2). 各委員会から協議依頼があった規程は、以下の通りである。

依頼元	規程名称	承認、報告理事会開催日
国際委員会	海外関係機関との協定等に関する手引き（変更）	2019年8月30日
広報委員会	ウェブサイトの掲載内容等に関する規則（制定）	2021年1月7日
広報委員会	ウェブサイトの利用条件に関する手引き（制定）	2021年3月10日
研修委員会	技術士 CPD 行事における講演内容等のウェブ配信、収録及びウェブ掲載に関する規則、同手引き（制定）	2021年5月11日

1 3. 地域組織に関する事項

(1) 地域本部における県支部設置審査結果の確認、及び支部設置の理事会付議
審査対象となる申請は無かった。

(2) 地域組織幹事定数の変更

地域組織幹事定数の変更について以下の通り審議依頼があり了承し、理事会に付議し原案通り承認された。

総務委員会	地域組織名	現行	変更	理事会承認
第8回（審議）	九州本部	26	30	2020年11月12日
第9回（審議）	中国本部	30	35	2021年1月7日

(3) 地域組織の運営における個別事項に関する手引き検討、報告

総務委員会	地域組織名	区分	制定、変更日
第1回（審議）	埼玉県支部	変更	
第5回（審議）	北海道本部	変更	2020年5月26日
〃	近畿本部	変更	2020年5月18日
第8回（審議）	九州本部	変更	
第10回（審議）	北海道本部	変更	
第11回（審議）	中国本部	変更	
第12回（審議）	千葉県支部	制定	

(4) 地域組織からの審議依頼事項の検討

各地域組織から審議、検討依頼があり了承した事項は以下の通りである。

総務委員会	地域組織	相手先	主な内容
第1回（審議）	北陸本部	ふくい技術士交流会	「ふくい技術士交流会 40周年記念事業」後援名義使用許諾
〃（審議）	中国本部	呉工業高等専門学校	連携・協力に関する協定
〃（報告）	岡山県支部	岡山理科大学	連携・協力に関する協定
〃（審議）	埼玉県支部	神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）	第9回オープンテクノフォーラム共催
第3回（審議）	中部本部	中部産業遺産研究会	シンポジウム「日本の技術史を見る眼」に対する中部本部の後援依頼
〃（審議）	埼玉県支部	越谷市商工会議所	埼玉県支部主催の「CPD講演会」に対する後援依頼

第4回(審議)	北海道本部	貸主	事務所の賃貸借契約締結
〃(審議)	中国本部	広島県災害復興支援 士業連絡会	広島県災害復興支援士業連絡会 会則の制定
〃(審議)	神奈川県支部	川崎商工会議所	行事共催契約の締結
〃(審議)	千葉県支部	千葉県災害復興支援 士業ネットワーク	千葉県災害復興支援士業ネットワ ークへの加盟
第5回(審議)	九州本部	採用者	事務局職員の新規採用に当たって の雇用契約
第6回(審議)	中国本部	NPO さとうみ振興会	2020年度わくわく土曜講座への後 援
〃(審議)	中国本部	中国地方建設技術開 発交流会	「中国地方建設技術開発交流会」の 共催
〃(審議)	千葉県支部	千葉県弁護士会	令和2年度防災の日講演会」の共催
第8回(報告)	中国本部	松江高専	連携・協力協定の締結
〃(報告)	中国本部	広島県災害復興支援 士業連絡会等	行事共催
第9回(報告)	中国本部	建設コンサルタンツ 協会中国支部、広島県 災害復興士業連絡会、	「令和2年度第2回WEB防災講演 会」の共催
第10回 (審議)	埼玉県支部	埼玉県信用金庫	埼玉県信用金庫主催行事への後援
〃(審議)	長野県支部	株式会社アンドー	事務局業務委託契約の締結
〃(報告)	中国本部	宇部高専	山口県支部と宇部高専の協定締結
第11回 (審議)	中国本部	広島工大	協力協定
〃(審議)	北海道本部	人材派遣企業	事務局職員派遣契約

14. 地域本部関連事項検討小委員会活動

第1回総務委員会において、本小委員会が設置されて以降、総務委員会が開催される都度、その開催時間の前の時間帯に小委員会を開催し、主に以下の事項に関する検討、審議を行った。

(1) 後援等名義使用に関する新たな規程の検討について

本会后援等の名義使用を求められる際の対応として、統括本部と地域組織（地域本部及び支部）を含めた、法人全体を対象とする新たな規程の検討を行った。地域における行事対応が、統括本部での対応と異なっていることから、まず地域本部での対応実態を踏まえ、法人としてのガバナンスが機能することと、各主催組織において過度の事務負担にならないことの調整を図りながら検討を進め、成案を総務委員会に審議し、最終的に2021年5月理事会に付議され原案通り承認された。

(2) 正会員の特別表彰に関する手引きの変更の検討について

地域本部からの提案により、前期総務委員会において正会員の特別表彰に関する規則及び手引きが検討され、2021年5月理事会に付議され承認されたことから、引き続きその手引きにおける表彰基準のより具体的な検討についても、本小委員会においてまず検討することとなった。同種表彰規定等の調査や候補対象事例の抽出等を行い、より詳細な表彰基準の検討を行い、成案を総務委員会に審議、決定し、2021年5月理事会にて報告された。

15. その他

(1) 2021年技術士全国大会（創立70周年記念）企画運営委員会委員の推薦

企画運営委員会から依頼があった渉外小委員会を担当する委員推薦については、樋口幹事（建設）を推薦した。

IV. 申し送り事項

1. 地域組織ガバナンスの点検と浸透状況のフォロー検討

(1) 地域組織（地域本部、支部）の運営面におけるガバナンスの点検、確認及び新たに制定、変更された規定内容等の浸透状況の確認を行う。（地域本部については、地域本部から推薦された委員を中心に点検、確認作業をお願いする。）

2. 緩やかな連携の推進検討

(1) 大学技術士会との連携や相互協力協定等を通して、大学運営及び現役学生に向けた技術士及び技術士制度の広報の一層の進展を図る。

(2) 企業内技術士会とは、受験指導面での一線を画しつつ、企業内での技術士の活用に向けた広報等の進め方の検討を行う。

(3) 技術士により構成されている、一般社団法人、NPO法人、任意団体とは、本会又は本会の地域組織（地域本部、支部）との組織的独立性を確保した上での関係性の明確化を図る検討を行う。

以上